



日 時	平成24年10月20日(土) 9時30分~12時00分
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂2-10-17 石原ビル2F
出席者	出席者：土屋、青木、木村、竹政、西川、岩下、平山、川村、鈴木、野本、(監事)丹下 スカイプ参加者：正岡、神野、阪井
欠席者	日野
議 題	<b>特別事項</b>  <b>審議事項</b> 1 書記・承認者指名 (会長) 2 9月度議事録確認 (総務部会) 3 会員入会承認・退会確認 (会員部会) 4 PE受験登録セミナーと合格者祝賀会のあり方に関する継続審議 (会員部会) 5 PCセキュリティソフト購入の件 (総務部会) 6 イヤーエンドパーティ案 (企画部会) 7 倫理定着活動について各役員が協力できそうな事項について (理事川村) 8 会員ネット交流拡大のための事項について (理事川村)  <b>報告事項</b> 1 記名ダウンロードの実績報告 (広報部会) 2 継続課題の進捗について (各担当) 3 2012年度上期の部会別予算消化状況 (会計部会) 4 再開第一回エンジニアズサロン (企画部会)
添付資料	資料1: JSPE analysis of num members_201210 資料2: Strategy to increase members_121013 資料3: 20120915 Board_remainedIssue_plan 資料4: 20121015_EthicsProposal_TKawa 資料5: TK12-029 JSPE 会員相談対応_1007ma 資料6: 2012年度 部会別収支バランス



議事内容	アクション
<p>● <b>審議事項</b></p> <p>1. 書記・承認者指名 (敬称略) 議長：土屋 書記：平山 議事録承認者：鈴木、土屋、川村</p> <p>2. 9月度議事録確認 西川理事が議事録を読み上げ、出席者が確認した。</p> <p>3. 会員入会承認・退会確認</p> <p>新入会員</p> <p>PEN-0087 山本 恭弘 さん PEN-0088 佐野 元治 さん PEN-0089 北島 直幸 さん FE-0376 松山 賢五 さん FE-0377 Steven Yang さん AF-0068 大竹 信男 さん</p> <p>資格変更 なし</p> <p>退会者 なし</p> <p>資格喪失 なし</p> <p>会員数 9月度理事会後 PE 156名 準PE 43名 FE 122名 AF 31名 ST 2名 合計 354名 10月度理事会後 PE 156名 準PE 46名 FE 124名 AF 32名 ST 2名 合計 360名</p> <p>上記新入会員は承認された。 佐野さんは東京開催セミナー参加者、山本さん、北島さん、松山さん、Yangさんは神戸開催セミナー参加者。神戸セミナーからは参加時非会員であった6名中4名がJSPEへ入会。</p> <p>3. PE受験登録セミナーと合格者祝賀会のありかたに関する継続審議 鈴木理事より審議内容(下記)の説明があった。来年3月に開催の会の具体的なあり方はこの理事会からの意見を踏まえて11月理事会までにまとめる。鈴木理事から発表のあったセミナーおよび祝賀会に関する現状把握、課題、考察、戦略などについては各理事から様々な意見があったが、異論はなし。3月開催方法、内容については会員部会のやりやすい方法で進めていくことで了解を得た。</p> <p>(鈴木理事)</p> <p>詳細は添付資料(2種類)参照【資料1、2】 祝賀会・受験登録説明会のあり方は、JSPEイベント全般と関連するものであるから単独での考察は難しいが、たたき台として以下を提案する。 年末に向け、理事各位で検討するものとしたい。 ・まずは行事を知ってもらうこと(直近の合格者に限らず) ・祝賀・説明会の後継行事は、より実利に徹し、限られた時間で中身の濃い情報提供心がける → 学士会館での開催もmustではない ・この場で、JSPE入会が参加者ニーズに合うものであることをアピールする ・PE登録完了者には記念品(会費アップ分)とJSPE理事会議決権に関する文面を送付 ・将来の課題として、遠方の方や時間の都合がつかない方を対象に、半額でライブ中継が受けられるようにする、なども検討の余地あり ・セミナー参加者レベルがFE/PEN/PEなど多岐にわたるようになってきたため、合同</p>	<p>(議長)</p> <p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(会員・渉外)</p>



議事内容	アクション
<p>での講演よりは小グループに分かれて座談会形式の方が良いのではないかと？</p>	
<p>5. PCセキュリティソフト購入の件                      PCセキュリティソフトを購入は承認された。                      →当初のPC予算10万円の範囲を超えるが総務部会全体予算で吸収可能。                      予算100千円 使用済み104.8千円                      候補: ウイルスバスタークラウド3年間有効版 約12千円                      PCへの導入は西川理事が行う。                      現在JSPEで使用可能なPCは3台あり(川村理事、青木理事、事務所 保有)、いずれにも導入する予定(おそらく3ライセンスのソフトのため)</p>	(総務部会)
<p>6. イヤーエンドパーティ(YEP)案                      木村理事より計画の発表があり、内容は承認された。                      東京の部、関西の部とも12月8日(土)開催予定。東京は12:00~15:00を予定。                      場所は未定。出し物は検討中であるが、例えば活動報告、ゲーム、紙飛行機競争など。                      昨年度よりも予算を多くとっている。木村理事が詳細計画後、11月理事会前には会員へ募集をかける。</p>	(企画部会)
<p>7. 倫理定着活動について各役員が協力できそうな事項について(川村理事) 【資料4】                      お友達紹介方式で会員から順次投稿をしてもらい、マガジンなどで発表していきたい。倫理については理事会では色々話しているが、情報発信しない限り会員には全く伝わらない。                      まず川村理事が原稿を作成することになった。また、会員からの投稿があった場合にはその内容の確認をし、問題ない範囲で紹介していく。</p>	
<p>● <u>報告事項</u></p>	
<p>1. 記名ダウンロードの実績報告(正岡理事)                      (A)NSPE総会報告、(B)BP事故資料のダウンロードが会員サービスで開始された。現時点でのダウンロード数は (A):理事3、会員7、(B)会員4。</p>	(広報部会)
<p>2. 継続課題の進捗について(川村理事) 【資料3】                      手つかず状態では エンジニア信頼度低下の打開策、英文HP発信(渉外部でこれから選別)などがある。またPEハンドブックの拡販にも注力が必要。来年の総会ではどのような社会貢献ができたかをぜひ発表できるようにしたい。                      関東方面団体との接触は NSF がある。</p>	(各担当)
<p>3. 2012年度上期の部会別予算消化状況 (青木理事) 【資料6】                      収入、支出とも堅調に推移。鬼金部会の収支は教育部会へまとめる。</p>	(会計部会)
<p>4. 再開第一回エンジニアズサロン(丹下監事)                      10月3日19:00-21:00: 参加者8名: テーマ「技術者の倫理」                      上記テーマにつき丹下氏より、説明があり、全員で討議。次回は11月7日を予定(丹下監事) 予想より多くの方に参加いただけた。今後のテーマ、ネタを皆さんに協力お願いしたい。</p>	(企画部会)
<p>5. アドホックコミッティー(竹政理事)                      メンバーにはテキスト配布済。</p>	
<p>6. 総会について(西川理事)                      来年の総会は6月8日(土)を予定。(理事会後訂正した日程を記す)</p>	



議事内容	アクション
<p>7、来年度に向けて（土屋会長） 4月からの新体制を2013年1月には決定したい。また、1月からは来年度予算編成を開始する。</p> <p>・次回 11月17日（土）</p>	

承認	鈴木 央 
承認	川村武也 
承認	土屋雅彦 
記録作成	平山剛士 